

電動車両とつなぐことで電気を取り出せる 可搬型外部給電器「Power Exporter e: 6000」を発売

Honda は、電動車両（BEV・FCEV・PHEV）^{※1} と接続することでさまざまな電化製品に電気を供給する可搬型外部給電器「Power Exporter e: 6000」を、「防災の日」である9月1日（金）に全国の Honda Cars にて発売します。



Power Exporter e: 6000

昨今、国内での電気自動車（EV）をはじめとする電動車両の増加に伴い、平時・有事を問わず、クルマに蓄えられた電気の活用に対するニーズが拡大しています。

Power Exporter e: 6000 は、Honda がポータブル発電機の開発で培った、独創の正弦波インバーター技術を採用。精密機器や楽器など、電気の質が求められる製品にも対応する高品質な電力の供給が可能な可搬型外部給電器です。電動車両と接続することで最大 6kVA^{※2} の電力を出力でき、平時はイベントやコンサート、レジャーなどにおける電源として、有事の際には避難所や小規模オフィス、店舗の非常用電源としてなど、多様なシーンでの活用が期待できます。

出力は 100V に加えて 200V に対応しており、同時に使用することが可能。家庭用電化製品はもちろん、大きな電力を要するオフィス用エアコンや店舗用冷蔵庫など、幅広い電気機器へも対応します。

また、現在販売している「Power Exporter 9000」に対して、高品質な電力供給と 200V 出力はそのままに約 10kg の軽量化を実現したほか、車両と接続する給電ケーブルの長さを 1.2m から 2.1m へ伸長するなど、使い勝手の向上を図っています。

【Power Exporter e: 6000 主な特長】

■ 簡単操作

給電コネクタを電動車両に接続し、スイッチを押すだけで給電を開始できます。



① 給電コネクタを差す



② 電源スイッチ ON → スタートスイッチ ON



③ コンセントプラグを差して、電気機器を使う

■さまざまな電動車両に接続可能

外部給電機能を備えるクルマ^{※1}であれば、メーカー・車種にかかわらず電気を取り出すことができます。

■最大出力 6kVA、交流 100V/200V 同時出力を実現

■精密機器や楽器などにも対応する高品質な電力を供給

■排出ガスゼロ^{※3}、静かでクリーン

静粛性が高く、クリーンに電気を取り出せるため、夜間工事や屋外でのイベントなど、さまざまなシチュエーションでの使用に対応します。

■優れた可搬性

Power Exporter 9000 比で約 10kg の軽量化を実現。さらに、Power Exporter 9000 同様の大型車輪とハンドル、積み下ろしをサポートする大型グリップを備え、優れた可搬性を実現します。

また新たに、車載時にトランクに横に倒して積むことが可能となり、より幅広い車種に対応します。



※1 BEV（電気自動車）、FCEV（燃料電池自動車）、PHEV（プラグインハイブリッド車）などで、電気自動車用放電システムガイドライン V2L DC 版の規格に適合する自動車

※2 平均的な一般家庭で消費する電力の約 2 倍。ただし、供給できる電力の出力・容量は接続するクルマにより異なります

※3 燃料電池自動車に接続時は、酸素を消費するため、密閉された空間では十分な換気が必要です。また、車両から水が排出されることがあります。尚、プラグインハイブリッド車接続時はエンジンが始動することがあります。接続前に車両および本製品の取扱説明書をご確認ください

■全国メーカー希望小売価格（消費税 10%込） 883,960 円（消費税抜き本体 803,600 円）

■主要諸元

定格出力 (kVA)	6.0
出力端子	100V×4 口：抜け止め接地コンセント 200V×1 口：接地 3P30A 引掛埋込コンセント
定格出力電圧 (V)	AC100・200（単相 3 線式）
質量 (kg)	41
外形寸法 (mm)	全長 755/全幅 387/全高 438
周波数 (Hz)	50/60（切り替え式）
電力変換方式	インバーター方式
適用規格	電動自動車用充放電システムガイドライン V2L DC 版
給電ケーブル長 (m)	2.1